

みさと 福祉だより

第53号

平成27年
10月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ㊟0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト

空き店舗活用事業



空き店舗「まめだ屋」を活用した手芸教室。他にもパソコン教室や将棋クラブなどのサークル活動にも利用されています。

単身老人日帰り旅行



一人暮らし高齢者を対象とした日帰り旅行で仲間づくりをしながら心身ともにリフレッシュしていただきます。

社会福祉大会



大会を通じて社協活動への理解を深め、福祉意識の高揚を図ります。

地域福祉座談会



集落会館等を会場に、地域の問題・課題等について住民と話し合い、社協活動をよりよく知ってもらいます。



いただいた募金は来年度

このように事業に活用されます

出張理容補助券の発行



在宅で常時介護を必要とする方の衛生保持を図るため、3千円の補助券を2枚まで発行します。

福祉だよりの発行



福祉だよりを通じて社協の事業や福祉に係わる情報を提供します。

防火点検



消防署の協力を得て、一人暮らし老人宅を訪問して火災の危険がないか点検します。

ボランティアセンター運営事業



いつ起こるか分からない災害に備え、非常食等を備蓄しています。また、研修等を開催し、災害時の地域での支援活動を支える人材を育成します。

赤い羽根共同募金 運動展開中!

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました。町民の皆さまからは毎年温かいご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度集まった募金は来年度配分され、上記の事業の他に町内学校への助成や移送サービス等、全部で18の事業に役立てられます。(詳しくは戸別募金のお願いの際に配布されるチラシをご覧ください)

誰もが安心して暮らしていける地域づくりを進めていくため、今年度も一層のご協力を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。

※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

社協会員会費

お礼と報告

7月に各地区の福祉委員を通じて集めていただきました社協会費について、実績が確定しましたので報告します。

○一般会員会費	5,625,000円
○特別会員会費	417,000円
○団体・法人会員会費	130,000円
合計	6,172,000円

※団体・法人会員会費は随時ご協力いただいています。

会費をいただいた

団体・法人様

※敬称略 五十音順



- ・千畑芸能保存会
 - ・はりま建設(株)
 - ・奉友会
 - ・美郷町遺族会
 - ・美郷町くるみの会
 - ・美郷町身体障害者協会
 - ・美郷町青少年育成町民会議
 - ・美郷町千畑土地改良区
 - ・美郷町手をつなぐ育成会
 - ・美郷町望の会
 - ・美郷町ボランティア連絡協議会
 - ・美郷町民生児童委員協議会
 - ・美郷町老人クラブ連合会
- 皆さまからいただいた会費は、福祉だよりの発行や総合相談事業など、美郷町社協の様々な事業に有効活用させていただいています。
- ご協力ありがとうございます。

地域福祉座談会
開催のお知らせ

11月4日から地域福祉座談会を町内会館30か所で開催します。

今年も、社会福祉協議会で実施している事業の他、全国で急増している『認知症』について理解を深めてもらうことを目的としています。

開催地区には、詳しい日程が決まりしだい福祉委員を通じてチラシでお知らせします。

社会福祉協議会が行っている事業や、地域で抱えている問題について一緒に話し合ってみませんか？



昨年の座談会の様子(千屋中部会館)

福祉委員の役割

社会福祉協議会事業の円滑な運営と住民による福祉活動の推進を図るため、社会福祉協議会長が委嘱し、次の役割をお願いしています。

1. 社会福祉協議会の行う事業推進のために協力(福祉大会、座談会など)をするとともに連絡事項を地域住民へ知らせる。(広報やチラシの配布)
2. 会員の増強に努める。(会員会費の徴収)
3. 地域福祉活動推進のための中核的な役割を担う。(地域社協活動の推進など)
4. 地域内の要援護者を把握し、民生委員や関係機関、団体と連絡をとりながらその支援に努める。
5. 共同募金運動の推進。(赤い羽根募金、歳末たすけあい運動)

美郷町では139人の方が福祉委員として活動しています。

振り込め詐欺にご注意!!

一人暮らしや高齢者世帯を中心に「架空請求詐欺」「還付金詐欺」「なりすまし詐欺」などの被害にあわれている方が毎日のように新聞に掲載されています。

自分は大丈夫だと思っている方も要注意です。実際、被害者の多くは「私はだまされるはずがない」「息子や孫の声くらい分かる」と思っていたと言います。だまされない自信がある分、警戒心が薄くなるのだそうです。だます側はそんな警戒心の薄さにつけこみ、巧妙なシナリオや受け答え方をあらかじめ用意し、言葉巧みに信じ込ませようとしてきます。また、ケースによっては実在する息子や孫の名前をかたるともあり、そのうえでちゃんとつじつまの合う話を聞かされると「本当かも!?!」「急いでなんとかしないと大変!」と思ってしまうことがあるようです。



このように、詐欺の手口は年々巧妙化してきているため、誰でもだまされる可能性があります。そのため「知らない電話番号には出ない」という対策も非常に有効です。なお、相手の電話番号を表示するには、ナンバー・ディスプレイ機能（相手の電話番号を表示する機能で、利用するには初回工事費2,100円+毎月420円）とそれに対応する電話機（家電量販店等で5,000円程度から販売）が必要です。費用はかかりますが、必要に応じてうまく活用し、詐欺被害を未然に防ぎましょう。



振り込め詐欺対策で大切なポイントは...

- ・「今日中に振り込んで」は詐欺のサイン
 - ・振り込む前に必ず本人に連絡をとる
 - ・「携帯番号が変わった」は以前の番号にかけて確認等ですが、一番の対策は「知らない電話番号には出ない」ということが大事です。
- 不審に思ったらまずは警察に電話しましょう。
(各警察署では振り込め詐欺の相談を受付けています)

グループホーム
やすらぎの家

介護施設
AED

認知症なんでも相談所

ライフケア 介護付有料老人ホーム
そよかせ

TEL.0187-84-1750

美郷町畑屋字狐塚213-1

(有)若竹 TEL.0187-84-2887

介護 (認知症等) による
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

ボイラー・ポンプ・漏水修理・井戸清掃など
水廻りの修理・リフォーム致します。

お気軽にご相談ください。

施工例 **ポンプ修理** **ボイラー修理** **漏水修繕** **井戸清掃**

水まわりに関する事、なんでもご相談下さい!!

(有)坂本水道工業 TEL.0182-37-3113

北海道旭川市基町155-3 FAX.0182-37-2526

じぶんの町を良くするしくみ。

募金百貨店プロジェクト参加企業募集中！

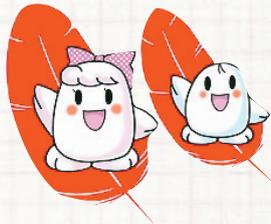
赤い羽根共同募金「募金百貨店プロジェクト」に参加してみませんか？

1. 対象

企業、福祉関係団体、その他地域福祉への貢献を目的に、新たな形で共同募金活動を検討している組織・団体。

2. 商品等の内容

売上の一部が赤い羽根共同募金への支援となる、あるいは顧客が赤い羽根共同募金への支援に参加できる、寄付つき商品や寄付の仕組みであること。



～ 企業メリットの例 ～

広報力アップ、ブランド・知名度の向上、販路拡大等
共同募金への寄付には、税制上の優遇措置があります

寄付つき商品・企画は、企業が売り上げに応じて寄付するしくみです。企業としてご寄付いただくため、下記の優遇措置が受けられます。

- 企業・法人からの寄付は、法人税法により「全額損金」とすることができま
- 共同募金会は、税制上、国や地方公共団体と同じように、寄付に対する「非課税措置の対象団体」となっています。

※税務署に申告する際には共同募金会が発行する領収書の添付が必要です。



美郷町共同募金委員会では、社会貢献活動の一環として、「赤い羽根共同募金」支援自動販売機設置の取り組みの他、「募金百貨店プロジェクト」に参加していただける企業等を募集しております。

掲載の了承をいただいた法人・企業については、秋田県共同募金会及び美郷町社会福祉協議会のホームページに紹介されます。

詳細につきましては、下記の事務局までお問い合わせください。

美郷町共同募金委員会（みさと福祉センター内）

共同募金担当 総務課 TEL. 85-2294 FAX. 85-2291

赤い羽根自動販売機概要

- 新規設置および既存の自動販売機の置き換えもすべて無料です。
- 設置される方には売上の一部が販売手数料として取扱業者から支払われます。
- 商品の販売価格は通常の自動販売機と変わりません。
- 設置・撤去にかかる費用は無料で、設置される方のご負担はスペースの提供と月々の電気代のみです。（設置場所によっては電気工事が必要になる場合があります）
- 商品の補充や空き缶の回収等は取扱業者が行います。
- 赤い羽根自動販売機を通じてお寄せいただいたご寄付は自動販売機の設置されている市町村で役立てられます。

みさと福祉センターに設置されている赤い羽根自動販売機

問い合わせ先

美郷町共同募金委員会
電話 85-2294



赤い羽根自動販売機を

設置してみませんか？

美郷町共同募金委員会では、社会貢献活動の一環として「赤い羽根共同募金」支援自動販売機を設置していただく企業等を募集しています。

概要は左記のようになっております

美郷町共同募金委員会では、設置を検討される法人・企業の方はお気軽にご相談ください。

なお、設置された法人・企業については、秋田県共同募金会のホームページに紹介されます。

歳末チャリティバザー開催のお知らせとバザー供出品のお願い



今年の歳末チャリティバザーは、11月29日（日）みさと福祉センター（千畑）で開催する予定です。年々バザーの供出品が少なくなってきたおり、売上金も減少傾向にあります。ご家庭で眠っている品で商品価値のある劣化していないものがありましたら、是非寄贈をお願いします。

このバザーは、歳末たすけあい運動の一環として毎年開催しているもので、バザー売上金額は支援を必要としている世帯の方々があなたかい正月を迎えることができるよう義援金として配分されます。

昨年は45世帯へ計67万5千円が配分されました。

供出品の取りまとめや開催内容等、詳細につきましては後日チラシを通じてお知らせします。



昨年のバザーの様子

我が地域と高齢化の中で

美郷町老人クラブ連合会

八幡クラブ 加藤 辰 見

八幡クラブの活動紹介

会員七十一名 五十三世帯

● 定期総会

毎年総会前に大仙警察署六郷交番から講師派遣をいただき、老人の安全安心について十二年間講座を実施。

● 研修旅行

温泉地への日帰り旅行で、歴史館などの施設見学。

● 奉仕活動

コミュニティセンター周辺の除草清掃。

● 健康増進

保健センターから講師派遣をいただき、軽い運動、血圧測定、食生活指導、認知症予防の足ツボ運動などを実施。

● その他

六老連主催のスポーツ大会、芸能発表会には、会員が三十名近く練習会などを経て参加します。もちろん、応援団含めての楽しみ会も盛り上がります。

私が住んでいる六郷西部には四集落、一〇四世帯があります。この中心に八幡神社があり、そこへ隣接して建設された本館尋常小学校が明治二十六年に開校しました。そして昭和五十六年三月に閉校し、八十八年間の歴史に幕を下ろしました。複式教育で小さな小学校でしたが、学びも遊びも充実し、地域ぐるみの運動会もありました。子どもは農作業を手伝い、大人は子どもたちを見守るといふ、地域全体で子育てを支援する環境でもありました。

また、学校は地域のコミュニティの場でもあったため、廃校の跡には住民の要望で「もとだて児童館」が建設され、現在は本館コミュニティセンターになっています。

昭和三十七年、こうした歴史と自然的な環境、風土の中で老人クラブが結成され、地名と信仰の神社名から「八幡クラブ」と名称を決めました。

在宅介護支援センターからの「お知らせ」

テーマ 高齢者の睡眠について

涼しくなり寝やすくなってきましたが、年齢を重ねると若いころのように眠れなくなり生活リズムが崩れてしまいます。

○不眠の主な要因は？

- ・加齢に伴う変化で必要とする睡眠時間が短くなり睡眠自体が浅くなり昼寝が増えてしまいます。
- ・トイレが近くなるため、夜中に目を覚ますことが多くなります。
- ・足腰が弱るとともに痛みが出やすくなり、外出が減る・運動が少なくなるなどで不眠がちになってしまいます。
- ・薬を服用することが多くなった場合、成分のために不眠になる場合があります。



○改善するには？

- ・昼寝は20分から30分程度が適切です。
- ・できるだけ外に出て、体を動かしたり友達と会話をしたり日中の活動量を増やすことで昼と夜のメリハリをつけます。
- ・眠気がないのに早い時間から床に入るのはやめ、軽いストレッチ・趣味の時間を過ごしてから休みます。
- ・かかりつけ医に相談して適切な薬を処方してもらいます。



**今までの生活習慣を見直し、
十分な睡眠をとり快適にお過ごしください。**



六郷高校福祉科通信

秋晴れのさわやかな日が続ぎ、黄金色に輝く稲の収穫に深まる秋を感じます。

学校は十月一日から後期の授業が始まりました。この十月は学校行事が多く、「笹竹祭」「修学旅行」「進路ガイダンス」「救命救急講習会」「六郷わくわく園児との交流会」など盛り沢山です。活気に満ちた学校生活になると思います。

三年生施設実習終了

昨年、二年生夏休みの集中実習から始まった施設実習が九月十日をもって終わりました。十一カ所の施設で実習をさせていただき、今後は介護福祉士国家試験に向けて一生懸命に頑張るのみです。



《施設実習を終えて》

二年生からの施設実習を終えて学んだことは、「人と関わる」ということです。知識や技術面はもちろんのことですが、実際に現場で働く職員の方々と関わらせていただくことで「人と関

わる」ことの難しさや楽しさを感じるものが出来ました。現在、日本では福祉の分野でたくさんの方々の問題を抱えています。その問題だけではなく、明るい面も知り様々なことを吸収することが出来た有意義な実習だったと思います。

実習を終えて、沢山のことを学び成長することが出来ました。これから福祉の仕事を目指す私にとって、一人一人に応じた介護を行うことの大切さを教えてくれました。施設のイベントでも笑顔で利用者様と楽しむことが出来てとてもよい思い出となりました。今後は、常に相手の気持ちを考え、その思いをくみ取ることが出来る介護福祉士を目指して勉強に力を入れていきたいと思えます。

実習を通してコミュニケーションの大切さを知りました。その上で、信頼関係につながることも実感しました。難儀した技術面は職員の方々から丁寧なご指導をいただき、実習を終えることが出来ました。まだまだ学ぶことがたくさんありますが、利用者様の笑顔を増やせるような介護福祉士になれるよう、国家試験に向けて頑張っていきたいと思えます。

最近の学校の様子

◇夏休みに行われた「子ども構みこしコンテスト」に福祉科三年生男子生徒が大曲養護学校のみこし担ぎ



として参加しました。七月には二年生が夏祭りの準備のお手伝いのため、大曲養護学校を訪問しています。今後も、交流活動を継続させていきたいと思えます。

◇福祉科二年生は、八月三日(月)から七日(金)まで五日間の集中実習を行いました。介護の仕事を見て理解することを目標に実施しました。



実習施設・事業所

《特別養護老人ホーム》

ルートピア緑泉・ルートピア仙南・真昼荘・真森苑・真木苑・桜寿園・すこやか横手・すこやか森の家・愛幸園(9施設)

《介護老人保健施設》

杏授苑・やすらぎの苑 (2施設)

《社会福祉協議会》

大仙市 横手市 美郷町 (3事業所)

◇十月十九日(月)から二十二日(木)まで、三泊四日の修学旅行に出発します。行き先は大阪・京都・奈良の関西方面です。初めて飛行機に乗る人もいて、楽しさが伝わってくるようです。お天気がよいことを願っています。

一年生も頑張りました!



夏休み施設ボランティア

第二十五回秋田県高等学校産業教育フェアキャッチフレーズ部門で福祉科三年伊藤修平さんの作品が採用されました。
未来への道を彩る 産業の花

平成二十九年度は秋田で「第二十七回全国産業教育フェア」が開催されます。六郷高校は「介護技術コンテスト」部門の業務・運営を担当します。全国から十万人規模の方々が集まる予定です。

お知らせ

『第一回六高いきいきサロン』

日時 十一月七日(土)

九時半から十一時半

場所 六郷高校

内容 六高生と高齢者が学校見学やお茶会などを通じてふれあう交流会です。お茶を飲みながら六高生と楽しくおしゃべりしてみませんか?

◇参加希望者は社会福祉協議会へ申し込んでください。

◇六郷高校集合・解散となります。参加費は無料です。

美郷町社会福祉協議会

職員採用試験のお知らせ

- 【受験資格】** 次の要件を満たす者
 - ①昭和55年4月2日以降に生まれた者
 - ②看護師免許又は准看護師免許を有する者または平成27年度中に取得見込みの者
 - ③普通自動車運転免許証を有する者
- 【受験案内】** 総務課、ハローワークで交付します。また、当会ホームページからもダウンロードできます。
- 【採用人数】** 1名
- 【受付期間】** 10月19日(月)から10月30日(金)
- 【試験日】** 一次試験及び二次試験
11月14日(土)
- 【試験会場】** 美郷町社会福祉協議会
みさと福祉センター集会室
(美郷町土崎字上野乙6-1)
- 【試験科目】** 一次試験(教養試験・作文試験)
二次試験(適正検査・面接試験)

申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人美郷町社会福祉協議会 総務課
☎0187-85-2294

表彰おめでとうございます

10月7日に由利本荘市文化交流館カダーレにおいて秋田県社会福祉大会が開催され、地域福祉の向上に貢献のあった1団体・3個人がそれぞれ表彰を受けました。

◆秋田県社会福祉協議会会長表彰(社会福祉奉仕団体)

読み聞かせボランティア「わくわく夢ふうせん」(河西利江代表)

◆秋田県社会福祉協議会会長表彰(社会福祉奉仕者)

武藤レイ子さん(上畑屋)

栗林久美子さん(上町)

吉川 良治さん(佐野)

◆秋田県知事表彰(社会福祉功労者)

朗読ボランティア「ダンボ」(矢川徳子代表)

善意

(平成27年8月1日から9月30日受付分)

※受付順

物品寄付

押切紀の国 高井百合子 様

佐野 キツカワ宅配サービス 様
(タオル等)

J A秋田おばこ仙南地区女性部 様
(飲料・乳製品)

六郷小学校 様
(プルタブ)

六郷小学校 様
(プルタブ)

◆一般寄付

コスモスの会 様

黒森 会 様

よねや株式会社 様

香典返し

本道町 後藤堅太郎 様

元本堂北部 高階 眞介 様

今泉 加賀谷 勤 様

中鐘田 大和 厚志 様

一丈木 大山千鶴子 様

浮池 中野 忠応 様

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に対し、心からお礼申し上げます。

ハガキの作成を無料で承ります

美郷町社会福祉協議会では、香典返し等のご寄付をいただいた場合、忌明け・快気祝いハガキの作成を無料で承ります。文面や枚数についてご希望に応じますので、必要な方はお申し付けください。

編集後記

最近、若者のパソコン離れが進んでいるようです。特に学生層でそれが顕著で、パソコンのキーボードを打てない新卒社員が増えてきているとか。数年前の「若者はパソコンを思いこませて当たり前」のような風潮はもう過去の話になってしまったのかもかもしれません。その背景には、スマホの普及とともに「スマホがあれば事足りる」とも考えられたり、増えてきている現状があると考えられます。自分はタッチパネルでの文字入力非常に苦手なので、未だにガラケーとパソコンが手放せません。そんな昔前の若者は今ではもう若者ではないということはおそらく前のことですが、スマホ時代到来でそれをより実感してまいります。

H・D



J A秋田おばこ仙南地区女性部様(左写真)から22kg、六郷小学校様(右写真)からは50kg以上のプルタブをいただきました。これらのプルタブは換金し、美郷町共同募金委員会への募金として代えさせていただきます。

みさと福祉センター

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1



社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
美郷町介護事業所

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp
TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp